IT部門のための「超上流工程」の本質～ビジネスを動かす要求分析・IT戦略策定の極意【会場】（4126226）

多くのシステム開発プロジェクトが失敗する最大の原因は、要件定義以前の「超上流工程」の不備にあります。 経営層の意図を汲み取り、ビジネス価値を最大化するためのグランドデザイン（構想策定）能力を養います。

開催日時	2026年10月23日(金) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(システム企画・要求定義)
カテゴリー	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 専門スキル
講師	横井潤 氏 （エクシオグループ株式会社　ソリューション事業本部デジタルコンサルティング本部　部長 ）
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア２F）
対象	企業のIT戦略担当者、情報システム部門のマネージャー/リーダー層 ベンダー任せの要件定義から脱却したいプロジェクトマネージャー DX（デジタルトランスフォーメーション）推進を任された実務担当者 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
会場のみ（オンラインなし）
■テキスト
当日配布
■開催日までの課題事項
特になし

多くのシステム開発プロジェクトが失敗する最大の原因は、要件定義以前の「超上流工程」の不備にあります。
経営層の意図を汲み取り、ビジネス価値を最大化するためのグランドデザイン（構想策定）能力を養います。

＜プログラム＞
１．【マインドセット】
超上流工程の重要性と情シスの役割転換
なぜ「言われた通りに作る」と失敗するのか？
経営課題とITの紐付け

２．【構想策定】
AS-IS/TO-BE分析、現状（AS-IS）を整理し、理想（TO-BE）とのギャップから課題を抽出。
さらにその課題に経営課題、最新技術を関連付ける手法を習得

３．【要求分析】
ステークホルダー分析と本質的ニーズの特定、現場の「声」の裏にある本当の目的を見極めるインタビュー技術

４．【人材育成】
超上流工程をリードできる人材の必要スキルと育成のための考え方

５．【ラップアップ】
　アクションプラン作成と質疑応答
　明日から自社で実践するための最初の一歩を言語化する

＜本セミナーで習得する主要スキル＞
・ビジネス・アライメント力：経営戦略をITプロジェクトに翻訳する力
・抽象化・具体化の往復能力：曖昧な要望を構造化し、実行可能な形に落とし込む力
・ファシリテーション能力：部門間の利害調整を行い、合意形成を導く力